



Japan Foundation for
Regional Art-Activities

地域創造レター

5月号—No.348
2024.4.25
(毎月1回25日発行)

News Letter to Arts Crew

【紅碧(べにみどり)】かすかに紅がかった淡い空色。

「碧色(へきしょく)」は緑碧玉の色に由来する深い青緑のこと。碧は「へき」「あお」「みどり」と読み、色としては緑をイメージすることが多いが、紅碧は「みどり」と読ませて空色だからややこしい。古い日本語では緑色を青と表現していた歴史があり、緑の田んぼを青田、緑の汁を青汁、緑の信号を青信号と、今だに緑と青は切っても切れない縁にある。

●目次 / contents

今月のニュース..... 2

一般財団法人地域創造
令和6年度 事業紹介・事業スケジュール
令和6年度 事業計画
令和6年度 助成決定 / 助成事業一覧

財団からのお知らせ..... 12

令和7年度公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)実施団体募集 /
令和5年度公共ホール音楽活性化事業(おんかつ)報告 / 2025・2026
年度公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)登録アーティスト紹介 /
特別寄稿 ビューポイント view point No.15掲載について

今月の情報..... 14

地域通信

今月のレポート..... 16

茨城県水戸市
水戸芸術館現代美術ギャラリー「須藤玲子:NUNOの布づくり」

発行元：一般財団法人地域創造
〒107-0052 東京都港区赤坂2-9-11
オリックス赤坂2丁目ビル 9F
Tel. 03-5573-4093 Fax. 03-5573-4060
URL: <https://www.jafra.or.jp/>

令和6年度 地域創造 事業紹介

一般財団法人地域創造の令和6年度事業計画をご紹介します(P3～8参照)。地域創造は、文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりを目的として、令和6年度においても、地域における文化・芸術活動を担う人材の育成や、公立文化施設の活性化を図るための各種支援事業など、多彩なプログラムを実施します。

本事業計画は、地域における文化・芸術活動を担う人材の育成(研修交流事業)、公立文化施設の活性化の支援(公共ホール等活性化支援事業)、地域の文化・芸術環境づくりに関する情報発信・調査研究(情報交流・調査研究事業)および地域伝統芸能等の保存・継承の支援(地域伝統芸能等保存事業)という4つの柱ごとに、令和6年度中に行う事業の名称、実

施主体、実施時期、実施場所等について、できる限り詳細に把握していただけるようになっています。

また、下記の事業スケジュールには、令和6年度事業のうち、実施予定時期や募集開始予定時期をお示しすることができるものについて整理しました。今後の状況により変更が生じる可能性もございますが、地域創造の各種事業について応募を検討中の地方公共団体等の皆様方にご活用いただければ幸いです。

各事業の詳細や最新情報は、本紙および当財団のホームページで告知しますので、併せてご活用ください。皆様と共に文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりに資する事業を推進できるよう努めてまいります。

事業スケジュール ※やむをえず変更になる場合があります。最新情報は地域創造レター、当財団ホームページをご覧ください。

	公共ホール・公立美術館活性化事業 / 研修交流事業 等	要綱発行・募集
4月	<ul style="list-style-type: none"> ●公共ホール音楽活性化事業全体研修会(22日～24日) ※登録アーティスト公開プレゼンテーション(トップホール/23日) ●市町村長セミナー(市町村アカデミー/25日、26日) ●地域創造セミナー事業開始(全国4カ所/～12月) ●5・6年度 公共ホール創造ネットワークモデル事業開始(和歌山県/～11月) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ステージラボ八戸セッション参加者募集 ●7年度 公共ホール現代ダンス活性化事業 実施団体募集
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●公共ホール音楽活性化支援事業開始(全国39カ所/～2025年3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域創造大賞(総務大臣賞)募集
6月	<ul style="list-style-type: none"> ●リージョナルシアター事業開始(全国8カ所/～2025年3月) ●公共ホール現代ダンス活性化事業開始(全国11カ所/～2025年3月) ●6・7年度 公立美術館出前(オーダーメイド)型研修事業開始(全国3カ所/～2025年3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ●公立美術館共同巡回展開催助成事業(7・8年度2カ年プログラム、7年度単年度プログラム)募集 ●7・8年度 市町村立美術館活性化事業 参加館募集 ●7年度 公立美術館共同地域交流プログラム助成事業 募集 ●7年度 公立美術館共同巡回展企画支援事業 募集 ●7年度 公共ホール音楽活性化事業 実施団体募集 ●7年度 公共ホール音楽活性化支援事業 実施団体募集 ●7年度 公共ホール邦楽活性化事業 実施団体募集 ●7年度 リージョナルシアター事業 実施団体募集
7月	<ul style="list-style-type: none"> ●ステージラボ八戸セッション(八戸ポータルミュージアムはっち・八戸市美術館/2日～5日) ●地域創造フェスティバル(東京芸術劇場/29日～31日) ●7年度 公共ホール現代ダンス活性化事業全体研修会(東京芸術劇場/29日～31日) ※登録アーティスト公開プレゼンテーション(30日) 	<ul style="list-style-type: none"> ●7年度 地域の文化・芸術活動助成事業 / 地域伝統芸能等保存事業 助成団体募集 ●7年度 公共ホール現代ダンス活性化支援事業 実施団体募集 ●7・8年度 公共ホール創造ネットワーク事業 実施団体募集
8月	<ul style="list-style-type: none"> ●公共ホール音楽活性化支援・文化庁連携事業開始(全国1カ所/～12月) ●公共ホール現代ダンス活性化支援事業開始(全国1カ所/～9月) 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ●公共ホール音楽活性化事業開始(全国10カ所/～2025年3月) ●公共ホール邦楽活性化事業開始(全国6カ所/～2025年3月) ●6・7年度 公共ホール創造ネットワークモデル事業開始(福島県/～11月) 	
10月		<ul style="list-style-type: none"> ●ステージラボ堺セッション参加者募集 ●7・8年度 公立美術館出前(オーダーメイド)型研修事業 実施館募集 ●7年度 地域創造セミナー実施団体募集
11月	<ul style="list-style-type: none"> ●市町村長セミナー(国際文化アカデミー/7日、8日) 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ●雑誌「地域創造」第50号発行 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ●地域創造大賞(総務大臣賞)表彰式(都内/17日) 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ●ステージラボ堺セッション(堺市民芸術文化ホール(フェニーチェ堺)/4日～7日) 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ●第25回「地域伝統芸能まつり」(NHKホール/2日) 	

● 令和6年度 一般財団法人地域創造事業計画

1 研修交流事業

地域の文化・芸術環境づくりに取り組む公共ホール・劇場、美術館等の職員及び地方公共団体の職員等を対象とした研修交流事業を実施する。

(1) ステージラボ

地域の公共ホール・劇場の職員及び文化・芸術に携わる地方公共団体の職員を対象に、事業の企画・制作能力等の向上を図るための研修を実施する。

事業名	実施場所等	
ステージラボ		
八戸セッション	八戸ポータルミュージアムはっち・八戸市美術館	令和6年7月
堺セッション	堺市民芸術文化ホール(フェニーチェ堺)	令和7年2月

※令和5年度：令和5年7月 札幌セッション(札幌市民交流プラザ)
令和6年2月 岡山セッション(岡山芸術創造劇場ハレノワ)

(2) 公立美術館地域展開型研修事業

地域の公立美術館の職員等を対象に、実践的な運営能力の向上及び公立美術館の相互交流の促進を図るため、現場の要望に沿ったオーダーメイドによる出前型研修を実施する。

事業名	実施場所	
美術館出前(オーダーメイド)型ゼミ	千葉県立美術館(千葉県)	
	田川市美術館(福岡県田川市)	
	鹿児島市立美術館(鹿児島県鹿児島市)	

※令和5年度：3団体実施

(3) 文化政策セミナー

地域における文化・芸術活動についての理解を深めるため、市町村長等を対象としたセミナーを実施する。

事業名	実施場所等	
市町村長セミナー	市町村職員中央研修所(千葉県千葉市)	令和6年4月
	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)	令和6年11月

※令和5年度：市町村職員中央研修所(4月)及び全国市町村国際文化研修所(11月)で実施

(4) 都道府県・政令指定都市文化行政担当課長会議

都道府県及び政令指定都市の文化行政担当課長等を対象に、文化・芸術振興等についての理解を深めてもらうとともに、地域創造との連携を一層強化するため、当財団の事業説明、意見交換等を実施する。

事業名	実施場所等	
都道府県・政令指定都市文化行政担当課長会議	東京都内	令和6年7月

※令和5年度：東京芸術劇場(7月)で実施

(5) 地域創造セミナー

文化・芸術事業に関わる職員の知識・能力の向上と文化・芸術関係者の広域的な連携強化を図るため、都道府県が主催する地域の公立文化施設の職員や地方公共団体文化政策担当職員が対象の文化・芸術に関

する研修会に対して講師の派遣等による支援を行う。また、地域創造の事業活用の増進を図るため、各研修会に併せて地域創造の事業説明を実施する。

実施主体	実施場所
秋田県	秋田県庁
埼玉県	彩の国さいたま芸術劇場
愛知県	愛知県庁
徳島県	徳島県庁

※令和5年度：4団体実施

(6) リージョナルシアター事業

演劇の手法を活用したワークショップ等の地域交流プログラムの実施に必要な基礎知識の習得、企画能力等の向上を図るため、研修会を実施した後、公共ホールに派遣した演劇の表現者と公共ホールの職員が地域に応じたプログラムを企画・検討し、地方公共団体等との共催により実施する。

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
愛知県	知多市	知多市勤労文化会館運営共同事業体	知多市勤労文化会館
三重県	四日市市	(公財)四日市市文化まちづくり財団	四日市市文化会館・三浜文化会館
大阪府	豊中市	JCD・日本管財・大阪共立グループ	豊中市立文化芸術センター
兵庫県	西宮市	(公財)西宮市文化振興財団	西宮市民会館 アミティ・バイコムホール
鳥取県	—	(公財)鳥取県文化振興財団	鳥取県立倉吉未来中心
島根県	安来市	AJ共同事業体	安来市総合文化ホール アルテピア
香川県	丸亀市	(公財)丸亀市福祉事業団	丸亀市綾歌総合文化会館
熊本県	宇土市	(特非)宇土の文化を考える市民の会	宇土市民会館

※令和5年度：5団体実施

2 公共ホール等活性化支援事業

(1) 公共ホール音楽活性化事業

地域においてクラシック音楽を身近なものとするとともに、地域の文化事業担当職員の企画・制作能力を高めるため、公演や地域交流プログラムを実施する。

① 導入プログラム(10団体)

クラシック音楽に触れる機会の少ない地域に質の高いコンサート等を提供するとともに、公共ホールの担当者がアウトリーチプログラムの企画・制作に必要な実践的なノウハウを習得することを目的として、研修会を実施した後、市町村等との共催により、クラシック音楽と身近に触れあうコンサート及び地域交流プログラムを実施する。

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
福島県	西郷村	西郷村教育委員会	西郷村文化センター

長野県	飯山市	飯山市・飯山市教育委員会	飯山市文化交流館なちゅら
静岡県	袋井市	袋井市文化協会グループ	袋井市月見の里学遊館
滋賀県	長浜市	(公財)長浜文化スポーツ振興事業団	木之本スティックホール
兵庫県	福崎町	福崎町	福崎町エルデホール
鳥根県	安来市	AJ共同事業体	安来市総合文化ホール アルテピア
徳島県	勝浦町	勝浦町	勝浦町農村環境改善センター
高知県	香南市	香南市生涯学習課夜須公民館	香南市夜須公民館
熊本県	荒尾市	中央設備 ステージ・ラボ共同体	荒尾市総合文化センター
熊本県	宇土市	(特非)宇土の文化を考える市民の会	宇土市民会館

※令和5年度：15団体実施

②-1 支援プログラム(39団体)

(助成率：1年目2/3以内、2年目以降1/2以内)

これまでに公共ホール音楽活性化事業の各種プログラムを実施した市町村等がそのノウハウを活用して実施するクラシック音楽と身近に触れあうコンサート及び地域交流プログラムに対して支援を行う。

＜支援1年目＞(9団体)			
都道府県	市町村	実施主体	実施場所
秋田県	能代市	(特非)能代市芸術文化協会	能代市文化会館
山形県	鶴岡市	タクトつるおか共同企業体	荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)
茨城県	鉾田市	鉾田市	鉾田市立大洋公民館
東京都	調布市	(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団	調布文化会館たづくり
長野県	須坂市	(一財)須坂市文化振興事業団	須坂市文化会館 メセナホール
大阪府	茨木市	(公財)茨木市文化振興財団	茨木市市民総合センター
兵庫県	三田市	(株)JTBコミュニケーションデザイン	三田市総合文化センター 郷の音ホール
兵庫県	市川町	市川町教育委員会	市川町文化センター
沖縄県	名護市	名護市	名護市民会館

＜支援2年目以降＞(30団体)			
都道府県	市町村	実施主体	実施場所
北海道	大空町	(一財)大空町青少年育成協会	大空町教育文化会館
青森県	平川市	平川市	平川市文化センター
岩手県	奥州市	(一財)奥州市文化振興財団	前沢ふれあいセンター
岩手県	一戸町	(特非)いちのへ文化・芸術NPO	一戸町コミュニティセンター
宮城県	角田市	角田市教育委員会	かくだ田園ホール
宮城県	蔵王町	蔵王町	蔵王町ふるさと文化会館(ございんホール)
秋田県	横手市	横手市	横手ふれあいセンターかまくら館
福島県	国見町	国見町教育委員会	国見町観月台文化センター
福島県	会津美里町	会津美里町	複合文化施設じげんホール

埼玉県	和光市	(公財)和光市文化振興公社	和光市民文化センターサンアゼリア
埼玉県	上里町	(一財)上里町文化振興協会	上里町総合文化センター
東京都	国立市	(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団	くにたち市民芸術小ホール
東京都	狛江市	狛江市教育委員会	狛江市民ホール(エコルマホール)
富山県	高岡市	(公財)高岡市民文化振興事業団	高岡市生涯学習センターホール
富山県	滑川市	(一財)滑川市文化・スポーツ振興財団	滑川西地区コミュニティホール
山梨県	笛吹市	(公財)ふえふき文化・スポーツ振興財団	笛吹市スコレーセンター
静岡県	菊川市	(株)SBSプロモーション	菊川文化会館アエル
愛知県	田原市	田原市	田原文化会館
京都府	舞鶴市	舞鶴市	舞鶴市総合文化会館
兵庫県	新温泉町	新温泉町	新温泉町文化体育館 夢ホール
奈良県	王寺町	王寺町	王寺町防災コミュニティセンター(いずみスクエア)
岡山県	倉敷市	玉島テレビ放送・JFE西日本ジーエス共同事業体	倉敷市玉島市民交流センター
岡山県	和気町	和気町教育委員会	学び館「サエスタ」
岡山県	勝央町	勝央町	勝央文化ホール
広島県	海田町	海田町	織田幹雄スクエアホール
山口県	山口市	(特非)こどもステーション山口	クリエイティブ・スペース赤れんが
高知県	高知市	(公財)高知市文化振興事業団	高知市文化プラザかるぼーと
福岡県	久留米市	インガットホール活用実行委員会	久留米市城島総合文化センター(インガットホール)
福岡県	太宰府市	(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団	プラム・カルコア太宰府(太宰府市中央公民館)
佐賀県	佐賀市	(公財)佐賀市文化振興財団	佐賀市立東与賀文化ホール

※令和5年度：1年目7団体、2年目以降26団体 計33団体実施

②-2 文化庁連携事業(1団体)

(上記①及び②-1の見直しに伴い新規募集は停止)

(助成率：1年目4/5以内、2年目2/3以内、3年目1/2以内、4・5年目1/3以内)

アウトリーチプログラムの実施効果を高めることを目的として、文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業(芸術家の派遣事業)」の助成を受けて学校で行われる音楽分野のアウトリーチプログラムの後に、地域創造の「公共ホール音楽活性化事業」を経験した公共ホールが行う公演に対して支援を行う。

＜5年目＞(1団体)			
都道府県	市町村	実施主体	実施場所
岩手県	北上市	(一財)北上市文化創造	北上市文化交流センターさくらホール

※令和5年度：2団体(5年目)実施

▼ 今月のニュース

地域創造からのニュースを毎月掲載します

(2) 公共ホール現代ダンス活性化事業

地域において現代ダンスを身近なものとするとともに、地域の文化事業担当職員の企画・制作能力を高めるため、公演や地域交流プログラムを実施する。

① 通常プログラム(11団体)

現代ダンスに触れる機会の少ない地域にダンス公演等を提供するとともに、公共ホールの担当者がアウトリーチプログラムの企画・制作に必要な実践的なノウハウを習得することを目的として、研修会を実施した後、地方公共団体等との共催により、3つのプログラム(地域交流、市民参加作品創作・公演、公演)のうち、各団体が選択した1つを実施する(最大3年間)。

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
<Aプログラム 地域交流プログラム> (3団体)			
三重県	津市	(株)ケイミックスパブリックビジネス	津市久居アルスプラザ
京都府	—	(株)けいはんな	京都府立けいはんなホール
高知県	四万十市	四万十市	四万十市総合文化センター
<Bプログラム 市民参加作品創作・公演プログラム> (5団体)			
茨城県	日立市	(公財)日立市民科学文化財団	日立シビックセンター
長野県	喬木村	喬木村	曙月庵
静岡県	菊川市	(株)SBSプロモーション	菊川文化会館アエル
鹿児島県	与論町	(特非)ヨロンSC	与論町砂美地来館
沖縄県	浦添市	浦添市てだこホール指定管理共同企業体	アイム・ユニバース てだこホール
<Cプログラム 公演プログラム> (3団体)			
山形県	大石田町	大石田町	大石田町町民交流センター 虹のプラザ
千葉県	市川市	(公財)市川市文化振興財団	市川市文化会館
熊本県	天草市	(一社)天草市芸術文化協会	天草市民センター

※令和5年度:13団体実施

② 支援プログラム(1団体)(助成率:1/2以内)

通常プログラムを実施した地方公共団体等がそのノウハウを活用し、引き続き実施する現代ダンスの公演及び地域交流プログラムに対して支援を行う。

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
山形県	鶴岡市	タクトつるおか共同企業体	荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)

※令和5年度:1団体実施

(3) 公共ホール邦楽活性化事業

日本の伝統音楽の継承・発展、公共ホールの職員の企画・制作能力の向上を図るため、研修会を実施した後、市町村等との連携により、公共ホールを拠点とした邦楽による地域交流プログラム及びホールプログラムを実施する。

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
福島県	白河市	(特非)カルチャーネットワーク	白河市東文化センター
兵庫県	養父市	養父市	養父市立おおやホール

福岡県	中間市	(公財)中間市文化振興財団	なかまハーモニーホール
熊本県	益城町	益城文化会館管理運営共同企業体	益城町文化会館
宮崎県	都城市	都城市文化振興財団・舞台事業組合共同事業体	都城市総合文化ホール
沖縄県	名護市	名護市	名護市民会館

※令和5年度:7団体実施

(4) 公共ホール創造ネットワークモデル事業

公共ホールの職員の企画・制作能力の向上と広域的な連携強化を図るため、都道府県等との共催により、クラシック音楽、現代ダンス又は演劇の複数ジャンルのアーティストを市町村に派遣して地域交流プログラムを実施するとともに、都道府県及び市町村等の公共ホールが共同・連携して複数ジャンルを組み合わせた新たな作品を制作して公演等を実施する。

事業名	実施主体	実施場所	
<令和5・6年度 和歌山県実施/和歌山県>			
滞在作品創造プログラム事業	滞在作品制作	和歌山県	和歌山県民文化会館
	公演等	和歌山県	和歌山県民文化会館
		かつらぎ町	かつらぎ総合文化会館
		上富田町	上富田文化会館
	串本町	串本町立文化センター	
<令和6・7年度 福島県実施/(公財)福島県文化振興財団>			
アウトリーチプログラム事業	アウトリーチ研修	(公財)福島県文化振興財団	調整中
	アウトリーチ	会津若松市	調整中
		南相馬市	
		三春町	

※令和4・5年度:神奈川県で実施

(5) 公立美術館活性化事業

公立美術館の企画・制作能力の向上、連携の促進、公立美術館の所蔵作品の利活用等を図るため、複数の公立美術館による共同巡回展の実施を支援する。

① 公立美術館共同巡回展開催助成事業(2か年プログラム)

(助成率:準備年度・開催年度共に2/3以内)

3館以上の公立美術館が自主的な企画・制作により、所蔵作品等を巡回展示する共同巡回展の準備及び開催に係る経費に対して助成を行う。

<令和6年度準備・令和7年度開催>		
展覧会名	「近現代漫画家記念館共同巡回展」	
都道府県	市町村	実施場所
埼玉県	さいたま市	さいたま市立漫画会館
高知県	高知市	横山隆一記念まんが館
熊本県	湯前町	湯前まんが美術館

※令和5年度:「顕神の夢」展 5館で開催

「ベルギーと日本一光をえがき、命をかたどる」3館で開催

② 公立美術館共同巡回展企画支援事業(助成率:1/1)

2館以上の公立美術館の自主的な企画制作により開催される共同巡回展の企画検討を支援する。

展覧会名	女性作家の先駆者たち～葦崎大村美術館コレクションを中心に～(仮称)	
都道府県	市町村	開催施設
岡山県	新見市	新見美術館
愛媛県	八幡浜市	八幡浜市美術館

※令和5年度:新聞漫画家記念館共同巡回展企画制作事業 2館で実施

③ 公立美術館共同地域交流プログラム助成事業(助成率:1/1)

2館以上の公立美術館が共同で企画する公立美術館の所蔵品を活用した地域交流プログラムの実施に対し支援する。

展覧会名	宮城の芸術文化発展に寄与した2人の作家たち(仮称)	
都道府県	市町村	開催施設
宮城県	塩竈市	塩竈市杉村惇美術館
宮城県	大衡村	大衡村ふるさと美術館
展覧会名	生誕200年記念 河田小龍	
都道府県	市町村	開催施設
高知県	—	高知県立美術館
高知県	—	高知県立坂本龍馬記念館
高知県	—	高知県立歴史民俗資料館

※令和5年度:申請なし

(6) 地域の文化・芸術活動助成事業

地方公共団体等が地域において自主的に実施する文化・芸術活動を支援するため、各プログラムの対象事業に対して助成を行う(P9～11「助成事業一覧」参照)。

① 創造プログラム(助成率:1/2以内)

地域の活性化に寄与する長期的展望を有し、発展的・継続的に事業を実施するうえで他の地域の参考となるような顕著な工夫が認められる事業(一般分)や、都道府県・政令指定都市が自主事業の企画制作能力の更なる向上や周辺地域の公立文化施設に波及効果をもたらすことを目的とした事業を対象とするもの(企画制作力向上特別分)

② 連携プログラム(助成率:2/3以内)

単独では実施できないが、複数の団体が連携することにより初めて実施できるもので、3以上の地方公共団体等が連携して共同で制作する公演・展覧会のうち、地域交流プログラムを伴うもの

③ 研修プログラム(助成率:2/3以内)

公立文化施設等の企画・運営に携わる者や地域文化コーディネーター等、地域の文化・芸術活動を担う人材のスキルの向上、ノウハウの習得等を目指し、地方公共団体等が自ら主体的に企画・実施する実践的な人材育成事業

④ 公立文化施設活性化計画プログラム(助成率:2/3以内)

公立文化施設の利活用の推進等を図るため、地域において果たすべき公立文化施設の役割と、それを実現するための方策を掲載した計画を策定する事業

年度、事業数、金額	令和6年度		令和5年度	
	事業数	当初決定額(千円)	事業数	当初決定額(千円)
創造プログラム(一般分)	71	300,900	67	275,200
創造プログラム(企画制作力向上特別分)	23	141,600	26	174,500
連携プログラム	27	111,700	44	125,300
研修プログラム	15	15,000	13	13,100
公立文化施設活性化計画プログラム	2	3,000	1	2,000
合計	138	572,200	151	590,100

3 情報交流・調査研究事業

(1) 情報交流事業

定期刊行物、ホームページ等により、地域の文化・芸術活動に資する情報提供を行う。

① ニュースレター発行事業

地域創造と各地域の公立文化施設、制作者等の文化・芸術関係者とをつなぐ基本的な媒体として、各地域のユニークな公演・展示の情報や参考となる各地の取組事例、地域創造の事業のお知らせ等を掲載した「地域創造レター」を毎月発行する。

② 雑誌発行事業

文化・芸術環境づくりのケーススタディーや公立文化施設の有効な運営方法を模索する企画記事等を内容とする雑誌「地域創造」を年1回発行する。

③ 各種情報提供

ホームページやフェイスブックの運営を通じ、地域創造及び公立文化施設に関する各種情報や、定期刊行物に掲載した地域の文化・芸術に関する情報等を蓄積し、提供を行う。

(2) 調査研究事業

地域の文化・芸術環境づくりについて全国的な視点から調査、分析、研究を行い、それらの成果を積極的に活用して、関係者からの相談等に応じる。令和6年度は、5年に一度の「地域の公立文化施設実態調査」を実施する。

(3) コンサルティング事業

地方公共団体からの文化・芸術の振興による地域づくりに関する相談等に応じる。

(4) 表彰事業

地域における文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりに特に功績のあった公立文化施設に対し、「地域創造大賞(総務大臣賞)」を授与し、表彰する。

▼ 今月のニュース

地域創造からのニュースを毎月掲載します

【参考】令和5年度受賞団体(5施設)

受賞施設	設置団体
深川市文化交流ホールみ・らい	北海道深川市
神奈川県立県民ホール 神奈川芸術劇場 (KAAT 神奈川芸術劇場)	神奈川県
京都会館(ロームシアター京都)	京都府京都市
豊中市立文化芸術センター	大阪府豊中市
和歌山県立近代美術館	和歌山県

4 地域伝統芸能等保存事業

(1) フェスティバル事業

① 全国フェスティバル事業

地域伝統芸能等の保存・継承に関する国民的機運の盛り上げを図るため、「地域伝統芸能まつり」を開催する。

実施時期	実施場所	テーマ	出演者
令和7年2月	NHKホール	「源(げん)」	7団体程度+1古典芸能実施(能等)

※令和5年度：令和6年3月3日「翔(しょう)」7団体+1古典芸能実施(狂言)

② 地方フェスティバル事業(助成率：1/2以内)

地域固有の伝統芸能等を保存・継承するための公演事業を行う地方公共団体等に対して助成を行う。

No.	都道府県	市町村	実施主体	事業名	当初決定額(千円)
1	宮城県	仙台市	仙台市	第37回民俗芸能のつどい	500
2	秋田県	—	あきた民謡祭実行委員会	あきた民謡祭2024	2,000
3	山形県	鶴岡市	鶴岡市	令和6年度 鶴岡市民俗芸能交流発表会	287
4	埼玉県	東松山市	東松山市	(仮称)東松山市民俗芸能大会	500
5	埼玉県	越谷市	越谷市	第40回越谷市郷土芸能祭	114
6	千葉県	東金市	東金市	まい・舞・はやしフェスタ'24(仮)	93
7	千葉県	旭市	旭市	第19回あさひのまつり	264
8	千葉県	我孫子市	我孫子市	郷土芸能祭	343
9	東京都	調布市	調布市	第65回調布市郷土芸能祭ばやし保存大会	139
10	神奈川県	—	かながわ伝統芸能祭実行委員会	かながわ伝統芸能祭「かながわ伝統文化こども歳時記」	2,000
11	神奈川県	相模原市	相模原市	第45回相模原市民俗芸能大会	263
12	神奈川県	小田原市	小田原民俗芸能保存協会	令和6年度小田原民俗芸能保存協会後継者育成発表会	168
13	福井県	坂井市	(公財)丸岡文化財団	第20回まるおか子供歌舞伎	500

14	三重県	伊賀市	(公財)伊賀市文化都市協会	伝統芸能フェスタ「集え!伊賀の獅子舞大集合」	500
15	兵庫県	養父市	葛畑農村歌舞伎伝承会	第21回せきのみや子ども歌舞伎公演	500
16	島根県	出雲市	出雲市無形文化財連絡協議会	第56回出雲市無形文化財発表会	128
17	広島県	—	RCC文化センター・イズミテクノホールマネジメントグループ共同事業体	2024「ひろしま神楽定期公演」	2,000
18	山口県	防府市	子ども文化祭実行委員会	子ども文化祭	500
19	佐賀県	—	佐賀県	佐賀県伝承芸能祭	2,000
20	大分県	—	大分県民芸術文化祭実行委員会	県民オペラ「吉四六(きつちよむ)昇天」復活上演	500
21	鹿児島県	指宿市	指宿市	指宿市伝統文化フェスティバル	441
合計					13,740

※令和5年度：16団体実施

(2) 映像記録保存事業

① 地域文化資産デジタルコンテンツ発信事業

映像記録保存事業で作成された映像等をデジタルコンテンツ化し、YouTubeチャンネルでの映像公開などにより、各地方公共団体が保有する地域伝統芸能等の映像をインターネット上で発信する「地域文化資産ポータルサイト」を運営する。

令和6年度追加予定コンテンツ

No.	都道府県	市町村	コンテンツ
1	青森県	南部町	剣吉諏訪神社の祭礼行事と山車踊り
2	茨城県	石岡市	柿岡の祇園祭り
3	埼玉県	三芳町	竹間沢車人形
4	石川県	志賀町	志賀町の伝統行事1粗染漁・2おしょうらい
5	愛知県	春日井市	「小木田の棒の手」始め市内の棒の手
6	岡山県	玉野市	玉野の盆おどり
7	沖縄県	南城市	シマに息づく組踊「大城大軍」
8	沖縄県	恩納村	恩納の二才踊りと女踊り
9	沖縄県	八重瀬町	東風平の十五夜豊年祭

② 映像記録保存事業(助成率：2/3以内)

各地域で失われつつあり、これまで記録に残されてこなかった地域固有の伝統芸能等をデジタルビデオ映像に記録・保存する市区町村に対して助成を行う。

No.	都道府県	市町村	事業名	当初決定額(千円)
1	岩手県	一関市	一関市民俗芸能記録作成事業 ①峠山伏神楽 ②金沢八幡神社大名行列	733
2	福島県	郡山市	篠坂の神楽	1,837
3	福島県	二本松市	初森の三匹獅子	1,999
4	埼玉県	東秩父村	神代里神楽	2,000

5	愛知県	豊田市	猿投祭り	1,100
6	大阪府	河内長野市	河内長野版歳時記プロジェクト映像記録事業	2,000
7	熊本県	熊本市	近津鹿島宮火の神祭り	1,651
合計				11,320

※令和5年度:9団体実施

(3) 保存・継承活動支援事業(助成率:1/2以内)

地域固有の伝統芸能等の保存・継承のために活動している団体等へ支援を行う市区町村に対して助成を行う。

No.	都道府県	市町村	当初決定額(千円)
1	北海道	旭川市	300
2	宮城県	気仙沼市	126
3	山形県	鶴岡市	300
4	福島県	白河市	207
5	栃木県	那須町	157
6	埼玉県	所沢市	150
7	千葉県	東金市	150
8	東京都	三鷹市	300
9	東京都	昭島市	90
10	東京都	調布市	300
11	東京都	町田市	180
12	東京都	国立市	70
13	東京都	羽村市	53
14	神奈川県	川崎市	300
15	神奈川県	横須賀市	190
16	神奈川県	三浦市	32
17	神奈川県	厚木市	244
18	神奈川県	海老名市	175
19	神奈川県	二宮町	180

20	神奈川県	松田町	300
21	新潟県	上越市	300
22	富山県	富山市	300
23	福井県	福井市	300
24	福井県	勝山市	300
25	福井県	坂井市	300
26	山梨県	甲州市	200
27	長野県	佐久市	100
28	長野県	安曇野市	300
29	静岡県	伊豆の国市	200
30	愛知県	豊橋市	300
31	愛知県	岡崎市	300
32	愛知県	刈谷市	300
33	愛知県	犬山市	300
34	三重県	伊勢市	300
35	京都府	京田辺市	90
36	大阪府	河南町	300
37	兵庫県	明石市	100
38	奈良県	天理市	117
39	奈良県	十津川村	200
40	山口県	防府市	300
41	香川県	高松市	300
42	福岡県	久留米市	143
43	福岡県	福津市	135
44	熊本県	熊本市	300
45	熊本県	宇城市	300
46	熊本県	天草市	200
47	宮崎県	高鍋町	28
合計			10,117

※令和5年度:38団体実施

令和6年度 地域創造メンバー ※4桁の数字は、03-5573に続く番号です

- 会長
山本信一郎(やまもと・しんいちろう) 4050
- 理事長
河内 隆(かわち・たかし) 4050
- 常務理事
松崎 茂(まつざき・しげる) 4050
- 監事
鹿村謙太郎(しかむら・けんたろう) 4050
- 事務局長
中村 賢(なかむら・さとし) 4061
- 総務部
○総務部長
森 幸則(もり・ゆきのり) 4051
- 総務課長
北代弘司(きたしろ・こうじ) 4052
- 総務課
大堀洋子(おおほり・ようこ) 4050
- 高橋克典(たかはし・かつのり) 4173
- 岩崎百代(いわさき・ももよ) 4065
- 長谷川美奈子(はせがわ・みなこ) 4058
- 脇坂俊衣(わきざか・としえ) 4072
- 桑山智衣(くわやま・ともえ) 4054
- 助成担当
林裕太郎(はやし・ゆうたろう) 4164
- 表彰担当
今野直人(こんの・なおと) 4066
- 伝統芸能担当
高野英江(たかの・はなえ) 4056
- 美術担当
桑山智衣(くわやま・ともえ) 4054
- 高野英江(たかの・はなえ) 4056
- 芸術環境部
○芸術環境部長(事務局長事務取扱)
濱田裕正(はまだ・ひろまさ) 4063
- 企画課長
今野直人(こんの・なおと) 4066
- 人材育成・調査研究・情報発信担当
児島美穂(こじま・みほ) 4183
- 天野めぐみ(あまの・めぐみ) 4068
- 今野直人(こんの・なおと) 4066
- 和田 梓(わだ・あずさ) 4093
- 音楽・邦楽担当
■仕田佳経(しだ・よしのり) 4078
- 森永南海子(もりなが・なみこ) 4069
- 柴田彰久(しばた・あきひさ) 4064
- 日野 大(ひの・だい) 4076
- 内田健太郎(うちだ・けんたろう) 4185
- ダンス担当
■栗林礼也(くりばやし・ゆきや) 4055
- 永田美幸(ながた・みゆき) 4077
- 管藤恵美(かんとう・えみ) 4067
- 溝上有華(みぞがみ・ゆうか) 4075
- 演劇担当
■栗林礼也(くりばやし・ゆきや) 4055
- 藤原加奈(ふじわら・かな) 4124
- 田中希和(たなか・きわ) 4079
- プロデューサー
津村 卓(つむら・たかし) 4062
- 児玉 真(こだま・しん) 4168
- …ディレクター

▼— 今月のニュース

地域創造からのニュースを毎月掲載します

令和6年度 地域創造 助成決定

*「地域の文化・芸術活動助成事業」一覧については建制順に掲載(事業名、申請団体、実施予定時期)。助成決定額については当財団ホームページに掲載しています。下記より「令和6年度事業計画」をご参照ください。

<https://www.jafra.or.jp/about/report.html>

*「地域伝統芸能等保存事業」一覧については「令和6年度事業計画」(P7~8)を参照。

●令和6年度「地域の文化・芸術活動助成事業」「地域伝統芸能等保存事業」採択事業決定

令和6年度は、「地域の文化・芸術活動助成事業」、「地域伝統芸能等保存事業」の2つの助成事業について2023年7月下旬から9月30日にかけて募集を行い、審査の結果213件の採択を決定。2024年4月1日付けで各団体へ助成決定通知を送付しました。

◎地域の文化・芸術活動助成事業

創造プログラム(一般分)77件、創造プログラム(企画制作力向上特別分)25件、連携プロ

グラム58件、研修プログラム17件、公立文化施設活性化計画プログラム3件の計180件の申請があり、自主性、新規性、発展性、地域交流プログラムの実施など、各プログラムの事業要件をすべて満たしているかどうか審査した結果、138件を採択しました。

◎地域伝統芸能等保存事業

地方フェスティバル事業22件、映像記録保存事業8件、保存・継承活動支援事業47件の計77件の申請があり、地域固有の伝統芸能の保存・継承活動につながる事業かどうかについて審査をした結果、75件を採択しました。

地域の文化・芸術活動助成事業 138件

創造プログラム(一般分) 71件

[1年目]

- 札幌芸術の森40周年記念「Flowering Garden—花降る森—」(公財)札幌市芸術文化財団/2024年9月~11月
- 美瑛町・北海道演劇コラボレーション企画北海道美瑛町/2024年6月
- 福島県立博物館とWellbeing福島県/2024年5月~25年1月
- 新しいシェイクスピア劇の創造事業(公財)水戸市芸術振興財団(茨城県)/2025年1月
- つくばみらい市「文化芸術による人づくり」プロジェクト(3ヶ年計画)~「Realize your dream」Support~茨城県つくばみらい市/2024年7月、9月~25年1月
- 総合舞台芸術創造プロジェクト「立体的朗読劇」千葉県船橋市/2024年11月
- コンビビアル・プロジェクト東京都/通年
- After 80~すみだ発 平和の橋を音楽で繋ぐプロジェクト(公財)墨田区文化振興財団(東

京都/2025年3月

- わたし/あなた/せんがわ劇場プログラム(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団(東京都)/2024年4月、7月、10月、2025年2月
- 杉劇アートde担い手プロジェクト(公財)横浜市芸術文化振興財団/2024年6月~25年3月
- 次世代へつなぐとやまの文化芸術魅力発信事業富山県/通年
- 氷見小中高生オリジナル音楽劇(一財)氷見市文化振興財団(富山県)/2024年11月
- ステージアミューズメント「マスケラ」山梨県/2024年5月
- 親子三世代交流人形劇(公財)ふえふき文化・スポーツ振興財団(山梨県笛吹市)/2024年10月
- 「シンビズム」を基盤に文化芸術への多様な参加をひらくプロジェクト(一財)長野県文化振興事業団/2024年7月~9月
- 東御市刀剣振興事業長野県東御市/2024年9月~11月

- らくごんなあれ in 多治見 落語をあそぶ 落語でにぎわう 落語がつなぐ(公財)多治見市文化振興事業団(岐阜県)/2025年2月
- 未来の芸術家応援コンサート静岡県島田市/2025年1月
- 国際芸術祭地域展開事業(仮称)愛知県/2024年10月~11月
- やっとかめ文化祭DOORS~なごや文化の扉をひらく。~名古屋市/2024年11月
- ちりゅう愛着心向上プロジェクトしめん時代劇「池鯉鮒7人の侍」(一財)ちりゅう芸術創造協会(愛知県知立市)/2025年3月
- 亀山ミュージカル地域交流・人材育成事業(公財)亀山市地域社会振興会(三重県)/2024年11月
- 地域共生社会を実現する次世代の創造活動(仮)大阪市/2025年2月~3月
- 第九~市民とともに~(仮)大阪府岸和田市/2024年12月
- こどもアートの日大阪府豊中市/2025年3月
- NATIVE(公財)富田林市文化振興事業団(大阪府)/2024年9月

●「地域の文化・芸術活動助成事業」に関する問い合わせ
総務部 林
Tel. 03-5573-4164
E-mail: josei@jafra.or.jp

●「地域伝統芸能等保存事業」に関する問い合わせ
総務部 高野
Tel. 03-5573-4056
E-mail: dento@jafra.or.jp

●鳥取県文化振興財団プロデュース公演 新作バレエ「赤毛のアン」
(公財)鳥取県文化振興財団/2024年10月

●東西2拠点による機能を活かした芸術文化振興事業
(公財)しまね文化振興財団(島根県)/通年

●安来スティールパン事業
島根県安来市/2024年9月

●徳島の記憶
(公財)徳島県文化振興財団/2025年2月

●日本伝統祭in平和市民公園能楽堂
大分県大分市/2024年5月

●グランツ音楽館 Project
(公財)竹田市文化振興財団(大分県)/2024年5月~25年2月

●琉球交響楽団ホームホール化事業
沖縄県名護市/2024年9月、12月

【2年目】

●ミルハスを活用した地域のにぎわい創出事業
秋田県/2025年1月

●タクトつるおか市民オペラ協働プロジェクト
山形県鶴岡市/2024年11月

●住民参加型 取手市民ミュージカル
(公財)取手市文化事業団(茨城県)/2025年3月

●足利市 芸術再興プロジェクト 第26回NHK交響楽団足利定期公演
(公財)足利市みどり文化・スポーツ財団(栃木県)/2024年9月

●〈クロッシング〉をテーマとした新シアターグループの設立による創造活動
(公財)埼玉県芸術文化振興財団/2025年3月

●地域コミュニティ活性化事業 演劇によるコミュニティの再生
(公財)さいたま市文化振興事業団/2025年2月

●吉祥寺ファミリーシアタープロジェクト
(公財)武蔵野文化生涯学習事業団(東京都武蔵野市)/2024年9月

●川崎市制100周年記念「斎藤コレクション名品展」
(公財)川崎市文化財団/2024年8月~10月

●藤沢市民オペラ2022-2024 シーズン 第25回藤沢市民オペラ W.A.モーツァルト「魔笛」
(公財)藤沢市民文化創造財団(神奈川県)/2024年12月

●家族で楽しむ音楽会 ~音楽と絵本のコンサート~
新潟県見附市/2025年3月

●ラデク・バボラーク×オーケストラ特別プロジェクト
(公財)入善町文化振興財団(富山県)/2024年12月

●禅とエコロジーのアートプロジェクト
(公財)金沢芸術創造財団(石川県金沢市)/2024年9月~12月

●かけがわ茶エンナーレ2024
静岡県掛川市/2024年11月

●演劇×自分史 セカンドシーズン
(公財)かすが市民文化財団(愛知県春日井市)/2025年2月

●舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー
(公財)豊田市文化振興財団(愛知県)/2025年2月

●トップレベルの市民アーティスト育成事業
愛知県東海市/2024年8月、12月、25年3月

●松井周の標本室×三重県文化会館「なりかわり標本会議」
(公財)三重県文化振興事業団/2025年3月

●地域文化振興事業(かるクラ・ウィンドオーケストラコンサート in いなべ)
(一社)いなべ市芸術文化協会(三重県)/2024年12月

●オペラで滋賀を元気にしよう!

●う!~県民参加によるオペラ制作~
(公財)びわ湖芸術文化財団(滋賀県)/2024年11月

●美術館がつなぐ文化芸術による地域の未来の活力づくり
(公財)京都文化財団(京都府)/通年

●舞台芸術を通して考える身体/歴史/アイデンティティ
京都市/2024年10月

●「みんなの劇場」こどもプログラム 音楽劇『どくりつ こどもの国』
(公財)いたみ文化・スポーツ財団(兵庫県伊丹市)/2024年8月

●アートの今・岡山2023-2024「旅」
岡山県/2024年5月

●Go to Hall! 気軽に!素敵なクラシック
岡山県勝央町/2025年1月

●共生社会の実現に向けた舞台芸術創造事業
(公財)高知市文化振興事業団(高知県)/2025年3月

●30周年へ繋がるための市民ミュージカル復活公演
(一財)大村市文化・スポーツ振興財団(長崎県)/2025年3月

●iichiko総合文化センター開館25周年・リニューアルオープン記念プログラム
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団/2024年12月

【3年目】

●落語でにぎわう町づくり事業
北海道幕別町/2024年9月

●地域のアーティストたちによる地域文化復興プロジェクト
(公財)桐生市スポーツ文化事業団(群馬県)/2024年9月~25年1月

●Future for OPERA in Ota, Tokyo ~子どもたちに届けるオペラの世界~
(公財)大田区文化振興協会(東京都)/2024年4月~10月

●いしかわミュージックアカデ

ミー
石川県/2024年8月

●まつもと市民芸術館レポーター作品構築
(一財)松本市芸術文化振興財団(長野県)/2024年5月、10月

●10歳までに聴かせたいクラシック
(公財)伊賀市文化都市協会(三重県)/通年

●東近江創作ミュージカル2024
(公財)東近江市地域振興事業団(滋賀県)/2025年2月

●~ミラクル浄るり~能勢人形浄瑠璃活性化事業
大阪府能勢町/2024年6月

●市民舞踏創造事業
兵庫県豊岡市/2025年2月

●アートで地球とあそぶ!プロジェクト in Hamada 2024
(公財)浜田市教育文化振興事業団(島根県)/2024年7月~9月

●地域交流事業~文化のチカラで踏み出す一歩~
熊本市/2024年12月

創造プログラム(企画制作力向上特別分) 23件

●石山緑地薪能
(公財)札幌市芸術文化財団/2024年8月

●青森県立美術館版バレエ「アレコ」公演事業
青森県/2024年11月

●コミュニティと可塑性
(公財)仙台市市民文化事業団/2024年11月~25年1月

●自主企画展「北大路魯山人展」(仮称)
茨城県/2024年4月~7月

●第44回青葉能
(公財)千葉県文化振興財団/2025年1月

●音楽堂室内オペラ・プロジェクト 濱田芳通&アントネッロモンテヴェルディ『オルフェオ』新演出
(公財)神奈川芸術文化財団(神

▼ 今月のニュース

地域創造からのニュースを毎月掲載します

奈川県) / 2025年2月

- 横浜国際舞台芸術ミーティング2024 (YPAM2024)
横浜市 / 2024年12月
- 市民オペラ「夕鶴」
(一財) 長野県文化振興事業団 / 2024年6月
- 新作舞踊 関ヶ原
岐阜県 / 2024年11月
- 演劇による多文化コミュニティへのアプローチ・SPAC『イナバとナバホの白兔』
(公財) 静岡県舞台芸術センター / 2024年10月～12月
- 子どもアートランドvol.1 Music Hall
(公財) 名古屋市文化振興事業団 / 2025年3月
- Join us (ジョイ・ナス) ～キョウト・ミュージック・アウトリーチ～
(公財) 京都市音楽芸術文化振興財団 / 2025年3月
- 芸術文化による大阪の魅力向上事業
大阪市 / 2024年9月
- レクイエム：猫と肖像と横尾忠則
(公財) 兵庫県芸術文化協会 / 2024年9月～12月
- 「神戸で創る」神戸文化ホール開館50周年記念オペラ
神戸市 / 2024年12月
- 紀南地方の美術館との合同展覧会：世界遺産登録20周年記念特別展「近代南画と和歌山の風景」
和歌山県 / 2024年10月～11月
- 森の芸術祭 晴れの国・岡山
岡山県 / 2024年9月～11月
- 桃太郎VSモモタロウ(仮)
(公財) 岡山文化芸術創造(岡山市) / 2024年10月
- ユーモア《おかしみ》の表現に潜むもの(仮題)
徳島県 / 2024年4月～6月
- キタゲキローカルアーティスト協働プログラム「新作(タイトル未定)」
(公財) 北九州市芸術文化振興

財団 / 2024年11月

- みんなでつくるダンス公演(仮)
(公財) 福岡市文化芸術振興財団 / 2024年12月
- ライフ2 それぞれの未来展(仮)
(公財) 熊本市美術文化振興財団 / 2024年10月～12月
- ほこらしや奄美音楽祭開催事業
鹿児島県 / 2025年2月

連携プログラム 27件

- 「きつね森の山男」～人形劇と浪曲によるあらたな創作～
青森県三戸町、(公財) 川崎市文化財団 / 2024年5月
(公財) 宝塚市文化財団(兵庫県) / 2024年11月
- ライカムで待っとく
(公財) 神奈川芸術文化財団(神奈川県) / 2024年5月～6月
(公財) 京都市音楽芸術文化振興財団、福岡県久留米市、沖縄県那覇市 / 2024年6月
- Noism0 / Noism1 金森穂 / 近藤良平 ダブルビル
(公財) 新潟市芸術文化振興財団、(公財) 北九州市芸術文化振興財団 / 2024年12月
(公財) びわ湖芸術文化財団(滋賀県) / 2025年2月
- ザ・キャビンカンパニー 大絵本美術展〈童堂讃歌〉
(公財) 千葉市教育振興財団 / 2024年11月～25年1月
神奈川県平塚市 / 2024年7月～9月
(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団 / 2025年2月～3月
栃木県足利市 / 2024年9月～11月
- サーカス・シルクール「Knitting Peace」(原題)
(公財) せたがや文化財団(東京都世田谷区)、(公財) 愛知県文化振興事業団、(公財) 山口市文化振興財団(山口県) / 2024年11月
(公財) 富山市民文化事業団(富

山県) / 2024年11月、12月

- 菅原直樹×松井周「聖地(仮題)」
(公財) 埼玉県芸術文化振興財団 / 2025年1月
(公財) 三重県文化振興事業団 / 2024年12月
(公財) 岡山文化芸術創造(岡山市) / 2024年11月～12月
- 木ノ下歌舞伎『三人吉三』
東京都 / 2024年9月
(一財) 松本市芸術文化振興財団(長野県)、(公財) 兵庫県芸術文化協会 / 2024年10月
- 邦楽演奏家集団 東京民謡倶楽部 コンサート
(公財) 茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団(神奈川県) / 2024年11月
(公財) かすが市民文化財団(愛知県春日井市) / 2025年3月
(公財) 徳島県文化振興財団 / 2024年6月

研修プログラム 15件

- 劇場の情報保障セミナー
(公財) 札幌市芸術文化財団(札幌市) / 2025年3月
- 創造性豊かな地域づくりのための舞台技術ワークショップ(仮)
(公財) キラリ財団(埼玉県富士見市) / 2024年8月～25年3月
- Technical Theatre Training Program 2024 舞台技術講座
(公財) せたがや文化財団(東京都世田谷区) / 2024年5月、7月、8月、9月、11月、25年1月、3月
- アートと地域をつなぐ！アート・コミュニケータ講座
福井県 / 2024年11月
- 茅野市民館「劇場を楽しもう！」(仮)
長野県茅野市 / 2024年9月、12月、25年2月～3月
- 『公立文化施設職員等に向けた人材養成事業「(仮)地域×アート マネジメントセミナー」』
(公財) 静岡県文化財団 / 2024年7月、9月～11月

- 愛知県芸術劇場 舞台芸術人材養成ラボ2024
(公財) 愛知県文化振興事業団 / 通年
- 創造基盤としての「アートプラットフォーム」実践事業
(株) 大阪中之島ミュージアム(大阪市) / 通年
- とよなかARTSワゴン2024 シーズン 市民アートコーディネーター育成プログラム
大阪府豊中市 / 2024年5月～12月
- アートスクール～劇場を創る舞台技術～ PART3
兵庫県豊岡市 / 2024年5月～7月、8月
- 専門人材育成事業「ステージテクニカルアカデミー2024」
(公財) しまね文化振興財団(高根県) / 通年
- 令和6年度文化施設職員等研修事業 ～地域共生社会と公立文化施設～
(公財) ひろしま文化振興財団(広島県) / 2024年8月、25年1月
- 地域コーディネーター育成プログラム
(公財) 北九州市芸術文化振興財団 / 2024年11月～25年1月
- ミリカルリーダー育成講座
(公財) 那珂川市教育文化振興財団(福岡県) / 2024年5月～9月
- 地域のアーツスタッフ育成講座
(公財) 竹田市文化振興財団(大分県) / 2024年6月、7月、9月、12月

公立文化施設活性化計画プログラム 2件

- 穂の国とよはし芸術劇場活性化計画プログラム
(公財) 豊橋文化振興財団(愛知県豊橋市)
- 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館活性化計画プログラム
(公財) ミモカ美術振興財団(香川県丸亀市)

財団からのお知らせ

●令和7年度「公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)」の実施要綱・申込書等は、当財団ホームページに掲載しています。

<https://www.jafra.or.jp/project/dance/01.html>

◎申し込み・問い合わせ

芸術環境部 管藤・永田

Tel. 03-5573-4067・4077

E-mail: dankatsu@jafra.or.jp

●令和5年度「公共ホール音楽活性化事業(おんかつ)」実施団体

(主会場/派遣演奏家/日程)

秋田県能代市(能代市文化会館/カメハ/1月18日～20日)、山形県鶴岡市(荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)/Modétro Saxophone Ensemble/2月21日～23日)、新潟県魚沼市(魚沼市小出郷文化会館/西村悟/2月21日～23日)、富山県氷見市(氷見市芸術文化館/カメハ/11月21日～23日)、山梨県笛吹市(笛吹市スコレーセンター/関喜弦介/10月19日～21日)、長野県須坂市(須坂市文化会館メセナホール/Modétro Saxophone Ensemble/10月26日～28日)、長野県安曇野市(安曇野市穂高交流学習センター「みらい」/カメハ/10月20日～22日)、岐阜県大野町(大野町総合市民センター/西村悟/2月2日～4日)、三重県津市(津市久居アルスプラザ/Modétro Saxophone Ensemble/11月9日～11日)、大阪府茨木市(茨木市市民総合センター/今田篤/2月21日～23日)、兵庫県養父市(養父市立ビバホール/西村悟/11月15日～18日)、兵庫県市川町(市川町文化センター/今田篤/2月8日～10日)、岡山県久米南町(久米南町文化センター/Modétro Saxophone Ensemble/1月25日～27日)、福岡県那珂川市(ミリカローデン那珂川/西村悟/3月21日～24日)、沖縄県名護市(名護市民会館/上田純子/10月20日～22日)

●公共ホール音楽活性化事業(おんかつ)に関する問い合わせ

芸術環境部 日野・森永

Tel. 03-5573-4076

●令和7年度公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)実施団体募集

この事業は、コンテンポラリーダンスのアーティストを地域の公共ホールに派遣し、専門家であるコーディネーターのサポートのもと、ホールとアーティストが共同で企画した地域交流プログラムや公演を実施する事業です。

コンテンポラリーダンスがもつ自由な表現と、言葉を使わない身体によるコミュニケーションには無限の可能性があり、地域住民に向けた

さまざまなアプローチが可能で、地域やホールの特性を生かしてその地域ならではの企画をつくり上げることができます。

A、B、Cの3つのプログラムを、ホールが目指すダンス事業を実施するためのビジョンに基づき、年度ごとに選択していくことで継続的な事業実施が可能です(下記概要参照)。

詳細は、実施要綱と同封のチラシをご参照ください。皆様のご応募をお待ちしています。

募集締切: 2024年5月31日(金) 必着

	Aプログラム (地域交流プログラム)	Bプログラム (市民参加作品創作・公演プログラム)	Cプログラム (公演プログラム)
対象団体	地方公共団体、指定管理者、公益財団法人 等		
事業日程	4日間	全9日間(3日間+6日間など)	4日間
事業内容	①アウトリーチ(3回以上) ②公募ワークショップ(1回以上) ①②を合わせて4～6回	①市民参加作品の有料公演(1回) ②公募ワークショップ(1回) ※クリエイションワークショップを重ねて作品を創作します。	①アーティストのレパトリー作品(リ・クリエイション含む)の有料公演(1回) ②公募ワークショップ(1回)
経費負担 支援内容	<ul style="list-style-type: none"> アーティストの派遣経費(出演料等、交通費、宿泊費、日当、損害保険料) コーディネーターの派遣 全体研修会(事業実施に必要なノウハウ等の研修)の開催 		
	●公演負担金として、実施団体が支出した事業実施に係る対象経費の2/3以内(上限50万円)を負担		

●令和5年度 公共ホール音楽活性化事業(おんかつ)報告

地域創造が市町村等と共催し、クラシック音楽の地域交流プログラム(アクティビティ)とホールでのコンサートを実施する「おんかつ」。令和5年度は15地域で事業を実施しましたが、その中から2地域を紹介します。

富山県氷見市では、ホールとして初めてとなる0歳から入場可能なコンサートを企画したいという担当者の強い思いのもと、アクティビティ先をこども園や地域子育てセンターに設定し、市の子育て支援課を巻き込んでの広報を実施しました。コンサートは午前中に1時間休憩なしで、客席前方にマット席を用意し、ジャンベを持って客席を練り歩いて子どもたちに叩いてもらったり、手づくりのミニマラカスを配布し演奏に参加できる曲を盛り込むなど未就学児に配慮した構成と、カメハ(パーカッションデュオ)のお二人の素晴らしい演奏と軽快なトークで会場は盛り上がり、大人も子どもも楽しめる内容となりました。

大阪府茨木市のコンセプトは「生で聴きたいクラシック」。おなじみのクラシックの名曲を、今田篤さん(ピアノ)の演奏でいつもとは違う聴こえ方を感じてほしいと企画しました。アクティビティは、茨木市市民総合センターとしては初めて市の教育機関との連携を目指し、小学校と不登校児

童生徒支援室ふれあいルームで実施しました。子どもたちから事前にもらったリクエスト曲を弾いたり、色を想像してもらったり、ピアノの間近に集まって聴いてもらうなど、趣向を凝らした今田さんのプログラムに子どもたちは熱中していました。コンサートでは反響板に手元を映し出すなど、視覚的にも飽きさせない演出も盛り込みながら、多彩な音色で表現される圧倒的な演奏を存分に味わえる内容で、来場者から多くの感動の声をいただき、担当者の想いが形になる事業となりました。

令和6年度は10地域で実施予定です。登録アーティストやコーディネーターと共に、地域のニーズに沿った多様なプログラムを展開することで、ホールやその地域にとって新たな取り組みにも繋がることを目指して実施してまいります。



茨木市立水尾小学校でのアクティビティの様子

▼財団からのお知らせ

地域創造からのお知らせを毎月掲載します

2025・2026年度 公共ホール現代ダンス活性化事業 (ダン活)登録アーティストのご紹介

(ソロ・デュオの順/50音順)

●井田亜彩実(いだ・あさみ)

ダンスカンパニー“Arche”(アルケー)主宰。筑波大、筑波大学院舞踊コースにて舞踊学を学ぶ。文化庁新進芸術家海外留学制度によりイスラエルへ留学し、2014年～2018年、イスラエルのプロダンスカンパニー“MARIAKONG”に所属する。現在は「人との繋がり」をテーマに、全国各地でWS講師やレジデンスを行い、作品創作・発表を行う。これまで、ダンスのプロリーグ「Dリーグ」(2022-2023シーズン)での活動をはじめ、教育機関での非常勤講師や劇団への振付など多角的に活動している。横浜ダンスコレクション・コンペティションI奨励賞(2021)、International Competition of Modern Choreography in Vitebsk第1位(2012)など受賞。



©奈須一葉

●黒須育海(くろす・いくみ)

ダンスカンパニー「ブッシュマン」主宰。2018年からコンドルズ参戦。異質な身体を探求する独自の世界観で話題に。身体の気づきとコミュニケーションを大切にしたWSを展開。子ども、シニアに向けたWSも積極的に行う。特別支援学校に10年間務めた後、短期大学非常勤講師を務める。横浜ダンスコレクションEX2015シビウ国際演劇祭賞、Touchpoint Art Foundation賞受賞。ハンガリー、ルーマニア等に招聘される。2020年に第14回日本ダンスフォーラム賞、2023年にエルスール財団新人賞受賞。



©奈須一葉

●康本雅子(やすもと・まさこ)

はじめはダンサー、いつの間にか振付家、やめられんのがダンサー。その昔バックパッカー時代にアフリカンダンスに出会い、セネガルへ。ダンス漬けの半年を送るも帰国後一文なしになりバックダンサーに。食うためのダンスだけじゃ飽き足りず、作品を作るようになって今に至る。ライフワークは子供たちへのワークショップ。最近は「マジな性教育マジカ」も始動中。どちらもハウツーは教えない。



●特別寄稿 ビューポイント view point No.15掲載について

地域創造ホームページ限定で、有識者やキーパーソンから文化芸術および公立文化施設等におけるチャレンジングな取り組みを寄稿していただくコーナー「特別寄稿 ビューポイント view point」。

新たに演出家/SPAC-静岡県舞台芸術センター芸術総監督、静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ館長の宮城聡氏に

●浅井信好(あさい・のぶよし)

2005年～2011年まで《山海塾》に所属。2010年ポーラ美術振興財団在外研修員でベルリンへ派遣。2011年に文化庁新進芸術家研修制度でイスラエルの《パトシェバ舞踊団》に派遣。2012年よりパリを拠点に《PIERRE MIROIR》を主宰。2016年に日本へ帰国後、《月灯りの移動劇場》を主宰するとともに、ダンスプラットフォーム《ダンスハウス黄金4422》の代表を務める。現在、名古屋芸術大学舞台芸術領域専任講師。2013年ARTE ART PRIZE LAGUNA12.13 特別賞、2014年愛知県芸術文化選奨新人賞などを受賞。



©佐藤良祐

●岩淵貞太(いわぶち・ていた)

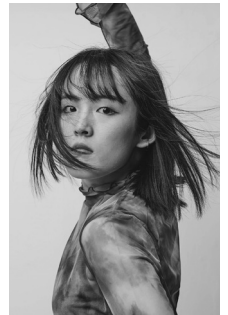
振付家・ダンサー。玉川大学で演劇を専攻、並行して日本舞踊と舞踏も学ぶ。2007年より2015年まで故・室伏鴻の舞踏公演に出演、今日に及ぶ深い影響を受ける。2005年より「身体と構造」「空間や音楽と身体との相互作用」に着目した作品を創りはじめる。横浜ダンスコレクションEX2012にて、『Hetero』(共同振付:関かおり)が在日フランス大使館賞受賞。舞踏や武術をベースに日本人の身体と感性を生かし、生物学・脳科学等から触発された「恍惚身体論」開発。桜美林大学非常勤講師。DaBYレジデンスアーティスト。



©Sakiko Nomura

●橋本真那(はしもと・まな)

神奈川県出身。国立台湾芸術大学舞踊学科卒業。東京藝術大学美術研究科先端芸術表現専攻在籍。主な作品として「パトリオティズム」(YDC2021-DEC/2021)、「Invisible」(TDF/2022)、「Dear neighbor」(DaBY/2023)などを発表するほか、2022年より日台ダンス交流プロジェクト「踊る、隣人と」を主催。2019年日台文化交流青少年スカラシップ大賞、2021年ヨコハマダンスコレクション新人振付家部門奨励賞などを受賞。これまでに野村財団、台湾米山学友会、東華教育文化交流財団より奨学助成を受給。



©Tadayuki Minamoto

●Von・noズ[上村有紀(かみむら・ゆうき) +久保佳絵(くぼ・かえ)]

Von・noズ(ぼんのーず)は、上村有紀と久保佳絵によるコンテンポラリーダンスカンパニー。ダンスは動作による芸術であるという考えのもと、創作活動を行う。それぞれにクラシックバレエの経験があり、動きのベースとなっている。国内外で作品の上演を行うほか、近年はコラボレーションも多く行う。世代間交流を目的とした異世代へ向けたダンスワークショップや作品創作を行いながら、身体の可能性を探り続けている。



©齊藤優作

ご寄稿いただきました(3月28日更新)。

<https://www.jafra.or.jp/library/other/12371.html>

◎問い合わせ

芸術環境部 和田
Tel. 03-5573-4093



地域通信

●掲載情報について

最新の情報は主催者の発表情報をご確認ください。

●データの見方

情報は地域ブロック別に、開催地の北から順に掲載してあります。●で表示してあるのは開催地です。📍マークが付いている事業は地域創造の助成事業です。ラインの下は、事業運営主体、住所、電話番号、担当者名の順に記載してあります。色帯部分が事業名で、以下、内容を紹介します。

●地域ブロック

[北海道・東北]北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

[関東]茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川

[北陸・中部]新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知

[近畿]三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

[中国・四国]鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

[九州・沖縄]福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

●情報提供先

ファックス、電話、e-mailをお願いします。
Fax. 03-5573-4060 Tel. 03-5573-4093
letter@jafra.or.jp
地域創造情報担当 和田・今野

●2024年7月号情報締切

5月22日(水)

●2024年7月号掲載対象情報

2024年7月～9月に開催もしくは募集されるもの

北海道・東北

●仙台市

とっておきの音楽祭実行委員会
SENDAI

〒981-0913 仙台市青葉区昭和町3-55 旭コーポラス北仙台1F 105-C

Tel. 022-342-9978 高橋清博

<https://r.goope.jp/totteoki/>

とっておきの音楽祭

2001年に始まった、音楽のチカラで「心のバリアフリー」を目指す音楽祭。合言葉は「みんなちがって、みんないい」。事業の資金集めから当日の運営まで市民主体で行われ、障がいのある人もない人も一緒に参加し、楽しむことができる。心のバリアだけでなく建物のバリアを取り払うためステージのほとんどが屋外に設置され、今年は250以上の団体・個人が出演して開催する。

[日程]6月2日

[会場]勾当台公園ほか仙台市中心部

関東

●栃木県宇都宮市

とちぎ未来づくり財団

〒320-8530 宇都宮市本町1-8 (栃木県総合文化センター内)

Tel. 028-643-1010

平久保・水・矢古宇

<https://www.sobun-tochigi.jp/>

第4回 栃木県新人音楽家演奏会—未来にはばたけとちぎの音楽人—

音楽大学などと連携し、栃木県にゆかりのある新人音楽家に演奏発表の機会を提供することで、県の音楽文化の担い手の育成を図るとともに、演奏者の県における音楽活動の充実を目的とした演奏会。今回は、県内2つの音楽大学および首都圏の9音楽大学と連携し、それぞれの学長が推薦する栃木県ゆかりの新人音楽家が演奏する。

[日程]5月12日

[会場]栃木県総合文化センター

●千葉県佐倉市

佐倉ハーモニーホール

〒285-0837 佐倉市王子台1-16

Tel. 043-461-6221 高橋恵理子

<https://www.city.sakura.lg.jp/section/ongaku-hall/>

オーケストラで楽しむミュージカルの世界 熊谷彩春×千葉交響楽団

佐倉市制施行70周年と佐倉ハーモニーホール(市民音楽ホール)開館40周年を市民と共に祝い、今後の市の発展の機運を高める記念公演。佐倉市出身のミュージカル俳優・熊谷彩春を主役に迎え、県内唯一のプロオーケストラとして地域に根ざした音楽活動を続けている千葉交響楽団との共演により、ミュージカルの名曲の数々を届ける。

[日程]5月26日

[会場]佐倉ハーモニーホール

●横浜市

横浜トリエンナーレ組織委員会

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1(横浜美術館内)

Tel. 045-663-7232

<https://www.yokohamatriennale.jp/>

第8回横浜トリエンナーレ

「野草：いま、ここで生きてる」

3年に1度開催される現代アートの国際展。今回のアーティストック・ディレクターを務めるリウ・ディンとキャロル・インホワルーは、テーマを「野草：いま、ここで生きてる」に設定。3年ぶりにリニューアルオープンする横浜美術館や旧第一銀行横浜支



第8回横浜トリエンナーレ展示風景(会場:旧第一銀行横浜支店) 撮影:大野隆介

店、BankART KAIKOをメイン会場に、さまざまな横浜の素顔にふれながら、アートと対話する街歩きを楽しむことができる。

[日程]3月15日～6月9日

[会場]横浜美術館ほか

北陸・中部

●石川県金沢市

ガルガンチュア音楽祭実行委員会
〒920-0856 金沢市昭和町20-1 (石川県立音楽堂内)

Tel. 076-232-8113 定司(じょうづか)

<https://www.gargan.jp/>

ガルガンチュア音楽祭2024

2017年から開催してきた「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」が名称を変え、クラシック音楽を中心に、ミュージカルや映画音楽、ジャズ、ポップス、アニメ音楽などさまざまなジャンルの音楽を楽しむ音楽祭にリニューアル。年始に発生した能登半島地震の復興のため、入場料収入の5%を義援金とする「がんばろうNO TO一聴いて応援」など被災地支援に関する取り組みも実施。

[日程]4月28日～5月5日

[会場]石川県立音楽堂、金沢市アートホールほか

●山梨県甲府市

YCC県民文化ホール

〒400-0033 甲府市寿町26-1

Tel. 055-228-9131 尾沢明彦

<https://www.yamanashi-kbh.jp/>

Maschera～この愛は、血を越える～

文化活動に興味の薄い地域住民にもホールの活動に興味をもってもらうため、劇団ブラック★タイツ元副主宰である女優の岡世詩子が山梨に移住したことをきっかけに、歌あり、ダンスあり、アクションありの豪華エンタメステージを制作・上演。心をもった人口知能のオートマタと人間の愛と絆の物語で、舞台の楽しさや感動を山梨でお届けする。

▼今月の情報

アーツセンター、アーツクルーから寄せられた情報を毎月掲載します

[日程]5月3日、4日
[会場]YCC県民文化ホール

●長野県松本市

松本市芸術文化振興財団
〒390-0815 松本市深志3-10-1
Tel. 0263-33-3800 一倉
<https://www.mpac.jp/>

まつもと市民芸術館プロデュース 舞台『女40歳 肉屋のムスメ』

劇団ONEOR8の田村孝裕が2014年に書き下ろした作品を、俳優の福士誠治の演出で新たな作品として上演する。小林きな子や長野里美といった実力派俳優に加え、松本を拠点に活躍する地元の俳優が出演。物語は、郊外の小さな精肉店で働くひなのと、彼女を取り巻く家族や友人といった身近な人々との間にある相容れない感情を切に描く。

[日程]5月16日～19日
[会場]まつもと市民芸術館

●浜松市

浜松市美術館
〒430-0947 浜松市中央区松城町100-1
Tel. 053-454-6801 増井・島口
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/artmuse/>

岸田劉生・北蓮蔵・曾宮一念 —浜松ゆかりの洋画展— 同時開催 ひっぱりだこ展—全 国行脚の浜美コレクション—

浜松にゆかりのある3人の洋画家(岸田劉生、北蓮蔵、曾宮一念)を取り上げ、彼らの画業と浜松の文化人との交流を再考察する。同時開催の「ひっぱりだこ展」では、洋画や日本画等、県内ゆかりの作家による7,000点以上の所蔵作品の中から、全国への貸し出し履歴のある作品60点を公開。期間中は、教職員等を対象とした美術館活用術講座やワークショップなども実施。

[日程]4月13日～6月2日
[会場]浜松市美術館

近畿

●大阪府東大阪市

東大阪市文化創造館
〒577-0034 東大阪市御厨南2-3-4
Tel. 06-4307-5772 吉丸彩奈
<https://higashiosaka.hall-info.jp/>

東大阪市民オペラ第2回公演 歌劇『カルメン』

プロと市民が協働して、3年ごとの上演を目指す市民オペラ公演。コロナ禍で公演直前にやむなく中止となった第1回公演を経て、2回目となる今回は、東大阪市出身のテノール歌手・谷浩一郎を芸術監督に迎え、演奏は市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶ関西フィルハーモニー管弦楽団が、合唱は公募で集まった約100人の市民オペラ合唱団と児童合唱団がお届けする。

[日程]5月26日
[会場]東大阪市文化創造館

●神戸市

兵庫県立美術館
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1
Tel. 078-262-0905 岩本・早栗・成松
<https://www.artm.pref.hyogo.jp/>

スーラージュと森田子龍

フランスのアヴェロン県と兵庫県の20年を超える友好提携を記念した展覧会。県出身の書家・森田子龍と、森田が編集を行っていた『墨美』をきっかけに交流が生まれたアヴェロン県出身の抽象画家、ピエール・スーラージュの初めての二人展。スーラージュ美術館所蔵の日本初公開作品16点を含む、2人の作品約50点や書籍、日記などの資料から芸術家の出会いを考える。

[日程]3月16日～5月19日
[会場]兵庫県立美術館

中国・四国

●愛媛県四国中央市

しこちゅ〜ホール

〒799-0113 四国中央市妻鳥町1830-1

Tel. 0896-59-4510 真鍋泰士
<https://shikochuhall.jp/>

やや、トロンボーン寄りのブラ スフェス in 四国中央

ホールのコンセプトでもある「文化力の向上・育成、交流の促進」から企画された演奏会。昨年ベルリンフィルとの共演を果たした市内在住のアマチュアトロンボーン演奏家で眼科医の鈴木正和さんを招き、「ややトロンボーンに寄った」ブラスフェスを開催。前日に開催されるトロンボーンワークショップの参加者も出演。

[日程]5月4日
[会場]しこちゅ〜ホール(四国中央市市民文化ホール)

九州・沖縄

●宮崎県三股町

三股町立文化会館
〒889-1901 北諸県郡三股町大字樺山3404-2
Tel. 0986-51-3462 神野康志
<https://bunka.town.mimata.lg.jp/>

みまた演劇フェスティバル まちドラ! 2024

まちなかを巡って演劇を楽しむ演劇祭。3カ所の特設劇場では、3劇団と3つの町民チームによる6作品の朗読劇「ヨムドラ!」、町立文化会館では演劇公演「ミルドラ!」を上演。フェスティバルディレクターの永山智行(劇団こふく劇場)の声かけで集まった全国で活躍中の劇団が出演する。そのほか、演劇の台本執筆に挑戦する講座「カクドラ!」や、キックオフイベントなども開催。

[日程]5月24日～26日
[会場]三股町立文化会館

●鹿児島県鹿児島市

宝山ホール
〒892-0816 鹿児島市山下町5-3

Tel. 099-223-4221 竹下
<https://www.houzanhall.com/>

宝山プレゼンツ ちびっ子集 まれ!クラシックっていいな〜 ファミリーコンサート

0歳児から入場可能なクラシックコンサート。地元企業の協賛により県内の3歳から中学生の子どもたちを無料で招待する座席を設けている。また本番当日にアナウンスを行う「こども影アナ」をはじめ、館内のデジタルサイネージ等動画へ声の出演、公演パンフレットなどに掲載するイラストの募集など、子どもたちがコンサートづくりを体験できる機会も提供している。

[日程]5月25日
[会場]宝山ホール

●沖縄県浦添市

浦添市美術館
〒901-2103 浦添市仲間1-9-2
Tel. 098-879-3219 當山
<https://urasoe-artmuseum.jp/>

令和5年度第3期常設展 「デコレ! 堆錦」

琉球漆器を代表し、特色ある技法として知られている「堆錦(ついきん)」に焦点を当て、奥深い魅力に迫る展覧会。琉球王国時代から近代に至るまでの作品を通して、堆錦の技術や文様の変遷をたどる。また、現代の堆錦にも視点を広げ、民間工房で技を極めた名工や、堆錦技法を駆使した作品づくりを行う漆芸作家、沖縄県立芸術大学の学生・卒業生による作品の紹介も。

[日程]2月3日～5月26日
[会場]浦添市美術館



「デコレ! 堆錦」展示風景

▼— 今月のレポート

財団の支援事業や地域の創造活動に参考になる催しを取り上げてレポートします

茨城県水戸市

水戸芸術館現代美術ギャラリー

須藤玲子:NUNO の布づくり



上: NUNOが製品化した布のパッチワーク「幕 幔幕」と須藤さん/中: ジャカード織機の仕組みを再現したインスタレーション/下: 《続・こいのぼりなう!》

● 須藤玲子:NUNOの布づくり

【会期】2024年2月17日～5月6日
【主催】公益財団法人水戸市芸術振興財団
【会場】水戸芸術館 現代美術ギャラリー、広場

*1 須藤玲子が率いるNUNOの作品は、ニューヨークのメトロポリタン美術館やロンドンのヴィクトリア&アルバート博物館などに収蔵されている一方で、東京・六本木にある店舗兼アトリエでは、販売も行っている。建築家やホテルなどのコラボレーションも多く、2005年にはマンダリンオリエンタル東京のすべてのインテリアファブリックを、2015年には大分県立美術館で光と布の大シャンデリアを手掛けた。

*2 高校生ウィークとは、水戸芸術館現代美術センターが年に1回、1カ月間行っている教育プログラム。1993年に高校生世代に現代美術や美術館に親しんでもらうための無料招待期間として始まった。現在では高校生世代とボランティアが自分たちでプログラムを作成・発信し、カフェ運営も行っている。

ファッション領域だけでなく、大がかりなオブジェ作品などでも国際的に評価が高いテキスタイルデザイナーの須藤玲子さんと、彼女が主宰するテキスタイルデザイン集団「NUNO」の仕事を包括的に紹介する展覧会「須藤玲子:NUNOの布づくり」が水戸芸術館現代美術ギャラリーで開催されている。本展は、香港のアートセンター、Center for Heritage, Arts and Textile (CHAT)が企画し、イギリスやスイス、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館に巡回。この度、須藤さんの出身地である茨城県での開催となった^(*1)。

本展の見どころは、須藤さんの作品づくりを支える日本各地の染織工場とそこで働く職人に着目し、数々の魅力的な布が生まれる過程そのものをインスタレーションとして表現している点だ。会場は、作品の色見本でもある古裂のコレクションとNUNOが製品化してきた数百種の布のパッチワーク「幕 幔幕」から始まり、次室ではアイデアスケッチや試行錯誤中の糸、試作品、道具などをアイテムごとにパッケージした「マテリアルボックス」がずらりと並んだ。ボックスごとに解説書と実際に触れるタッチサンプルが添えられ、来場者は触感の違いや織りの多様性を指先で確かめられる仕掛けだ。

メインの展示室では、複数の工場の様子を再現。熱で収縮する化学繊維の布に職人(なかにし染工/滋賀県)が手作業でプリントしている映像が投影され、その布がコンクリートブロック製のオープンを通り抜けると独特の縮みのある布「ジェリーフィッシュ」として現れる。ジャカード織機の仕組みを再現したインスタレーションでは大量の糸巻きから色とりどりの糸が織機に集まり、多様なパターンで人気の布「カラプレート」となって織り上がっていく。別室では齋藤精一さん(パノラマティクス)が撮影した工場の映像が大画面で投影され、織機のリズムカルな音が響いていた。

1980年代から全国の産地を尋ね歩いていた須藤さんは、「それぞれの染織産地が得意とする技術を、産地を越えて他所との連携に取り組むことが、新しい布づくりを行うことには特に

必要」と語り、産地を越えた染織技術の継承に取り組んでいる。会場でも、NUNOが関わっている産地と工場を記した日本地図を展示。例えば、繭から生糸を取る際に捨てられていた部分である“きびそ”を活用したアイテム「きびそ」は、山形県鶴岡市をはじめとする7市10社が各々の専門技術を連結させることで、ようやく一枚の布になることが示されていた。須藤さんが蓄積してきた産地や職人の情報とユニークな提案が、全国の職人たちの挑戦心を刺激し、結びつけ、技術の継承と新しい生業を同時に生み出しているのだ。

水戸でも地元の染色工場が協力している。会場では、多種多様な布製のこいのぼりの群れが宙を泳ぐインスタレーション作品《続・こいのぼりなう!》に、水戸藩で江戸時代に使われていた染色技法を復活させた「水戸黒」のこいのぼりが加わった。担当学芸員である後藤桜子さんは、「水戸黒を手がける大谷屋染工場は、当館と2015年の日比野克彦さんの街なかプロジェクト『Re MITO 100』から関わりがあり、今回の協力実現に繋がりました。地域の伝統産業を再評価し、市民に関心を持ち続けてもらうよう普及するのもアートセンターの役割だと考えています」という。また、中高生のボランティアが、須藤さんとの質疑応答を経て、クイズ形式で染めや織りの構造や仕組みが理解できるよう工夫を凝らしたワークシートを制作した。高校生ウィーク^(*2)では、おもちゃの織り機で複雑なジャカード織を楽しめるコーナーを設けるなど、生活に身近な布を改めて見直す機会を創出していた。

「日本の布づくりの現場は、国際的な価格競争、後継者難などで厳しい現実と戦っています。伝統の中で布づくり技を磨いてきた産地の魅力を、現代の生活に通じるものとして引き出し、商品化して、多くの人目に触れるようにしたいと願っています」と須藤さん。

地域に根ざした伝統産業とその技術への敬意と、改革の強い意志に満ちた展覧会であった。(アートジャーナリスト・山下里加)